夕刊 磐城新聞
七月十二日發行
（日曜祭日翌日休刊）

# 最近の一般炭況

磐城炭鑛株式會社 岡部正樹

（次は磐城炭鑛岡部販賣部長が最近關係者に配付したパンフレットの一部で現下炭界の全貌を知るに好箇の資料として敢て抄記する）

下

卽ち一般常磐炭鑛の本年一月以降四月に至る四ヶ月間を通計したる出炭、送炭四月末貯炭を昨年同期と對照すれば出炭にて一三二、八四九瓲 送炭にて一三三、六三八瓲を夫々增加したるに拘はらず、貯炭に於ては反つて二七、〇〇七瓲を減少せり、殊に磐城入山、古河三社の本年五月末に於ける貯炭は塊炭六、一八四瓲、中塊七六九瓲、粉炭七、一六二瓲、合計一四、一一五瓲の少量に不過此內紛炭の貯炭比較的多きは大部分發電所用引當分である

斯の如く貯炭は僅少なるが、此後の送炭も亦石炭聯合會の制限擴張せられたる結果として常磐各社は六月以降十月迄の期間に七萬六千瓲の送炭を縮少せらるゝ事となつたので增産も困難であるに加へ、偶々今秋兩毛地方に（以下十二字削除）に際會し近く鐵道當局より一般貨物取引促進の件正式通牒あるべく、而して是等の實行は恐らく九月初旬より開始せらるべく旁々之を契機とし常磐炭況は確かに轉換の氣運に立つものと考へて差支へないのである

終に臨み石炭鑛業に對する重要産業統制法の適用に付きて疑惑の念を有せらるゝ向もあるやに仄聞するも、統制法とは産業統制を目的とし、暴利を取締ると共に不當の下落も亦之れを阻止するのであつて、假令値上するとしても事由ある以上は法を以て之れを縛ることは又不可能である、依つて常磐炭に於ても將來需要の激增する場合は、今日の取引値段を直ちに引上げ實行することに何等一向差支へないことを注意し置くと共に筆者は本年初秋以降一般炭況、殊に常磐炭況は季節の進展に伴ひ相當活躍狀態に入るべく確信し居ることを特に附言するものである

## 拜廟

一谷濟昭

一
この子三つよ
おまゐりしましよ
紅いべべ着て
お馬で行きましよ

二
パパに曳かれて
カポ〳〵行きましよ
ママは闌燈
ユラ〳〵さげましよ

三
お馬のくびには
お鈴をつけましよ
シャンラン、シャンラン
祭に行きましよ

## 戀だござ

峠田一郎

米屋の隣りの
床屋にさ
足がむくだよ
とつてもさ
てつても降つても
ゆくだとさ
この頃世けんぢや
なんとかさ
とかくうわさを
してるとさ
それでもかまんで
かよふとさ

## 磐城歌壇

新妻久滿夫選

「窓」秀歌十首 下

◎窓あけて浪がしら吹く潮風の、ほしいまゝなり海ぞへの家 萩原たけ

◎水脈光るこの海ぞへの窓明けて、潮風に身を曝く濯やかたかな

小評 海面を吹き來る萬斛の涼風が部屋一ぱいに充ちてゐる。一句と四句との對照面白し 加藤純弘

◎久方に窓開けたれば黴臭き、醫院の明み見るはこひしも

小評 黴臭い明るみがこの歌の生命である

◎むし暑き午後の陽ざしは窓に入りて、金魚の鰭は目だちて見わぬ 新美

小評 一句 二句は感心せぬ。下句はよく摑へたものである

◎蔦の葉の青き茂みにかくれたる、窓一つありこのもしきかな

## 社會の今日

7月13日

△間宮林藏宗谷へ出發（文化五）△獨逸財界混亂支拂延期令を出す（昭和六）△ウルグワイとアルゼンチン國交斷絕す（同七）△地方職業紹介事務局長會議を內務省で開會（同八）

○

夕されば風ふき立ちてひろがへる、道の裏葉はしらしらと見ゆ 七田耕平

松風に螢消えけりことごとく 小野燕子

# 將軍再生

友常太輝

（3）

そして殘れる子供等を自子の子のやうにして面倒を見た。光吉夫婦も乘り込んで盛んに米穀肥料商を遣り出した。年令は若いが實に器量人だ！と世人は褒め讃へた。そして何日しか將軍々々と言ふ異名を授けられたのである

ところが、此の光吉は無類の派手好みであつた。物事を無性に大袈裟にして少しもしめくゝりが無かつた。しまりが無かつた。旭日將軍山本光吉もタッタ二年で落城して了つたのである

取り殘された光吉の妻と女兒とは途方に暮れた。東京中を尋ね歩いたが行方が分らない。小さな窓屋に遁れ寒して、針仕事や、走り使ひに食つて行かねばならなかつた

二、女と米のめし

落城した將軍は東京で職を求めた。が無い。失職者が群を爲して渦卷くのを見るに過ぎなかつた。彼は一すつと才はじけた悧巧者であつたが食はずには居られないので、或る藝妓屋の箱丁となつた。小機轉が利いて元來が色の白いやさ男なので、案外もて囃されて或旦那の圍ひ妓に雇はれて了つた

据へ膳を食はされて始めてのんびりした光吉は、女と米のめしは何處にもある天下の色男は拙者でムいと大いに惚ついて居つたのも暫らくの間、一夜その旦那に見附けられた

『太い畜生だ、此奴の兄だなんて嘘を吐きやがつて、よくも此の山十を馬鹿にしたな、畜生め、俺はホントの兄妹かと思つて、ツレに恰好が似て居るから……俺の會社の事務員に取り立てゝやつて四十五圓の大金を與へて居るのでは無いか、此罰當りめ。女も女だ、此奴も許して置けぬ、裸體裸足で追ひ出して了ふ。キサマは今日限り會社は免職だぞ、イケ畜生め、恩知らずめッ』

散々の惡口の下に兩人とも追ひ出されて了つた

# 浪人長屋

講談

（137） 日疋武志作 月草道子畫

石津を出て

駕籠の中で、太七たちの話を、だまつてきいてゐた靜香は、なぜか悄然と憂ひに沈んでゐた

——鐵彌さまが、お蝶さんに介抱されてゐる……

——鐵彌さまは、あたしのことなぞをわすれて、もしやお蝶さんと……

そんなことが、あらう筈がない——と、幾度びも打けしてみたがやつぱり、氣にかゝつてならぬのである

——どつちにせよ、はやく鐵彌さまに一目た目にかゝつて、お母さまの御最後を、お報せしなければならぬ。それにしても爆藥をもつてる玄內たちが、先についたら、どうしやう……

とやかくと、おもひわづらふうちに、昨夜のつかれが出て、とろりと、いつしかまどろんでゐた

駕籠は走つたり、步んだりした。駕籠が走るときは太七も、權吉も、鬪も、まけずに走つた

鷹桑の宿に入つたのは十時ごろ

と、太七は

『あッ、さうだ』

と、出しぬけにいつて立どまつた

『どうしたの？』

太七が急に何か氣付いたやうに立どまつたので、權吉も思はず立どまつて訊ねた

駕籠も、とまつた

『やつぱりさうだよ權吉さん』

『何が——』

『何がつて、さうぢやねえか、ここまでくる間に道々當つて來たのだがどうも玄內たちがとほつたらしい形跡がねえところをみると奴さんたち前口から大津へ出て、奧宮屋から山峽づたひに南へ下つたんだぜ——わけなしに霧積の湯へでられるんだから——』

『なるほど——』

『きッとさうにちげえねえ。わッこいつはいけねえ。追分の方へ出てまごまごしてゐたら。あいつらに先手を打たれてしまふぜ』

『おいら、このへんの道は不案內なんだが、太七さんどうしたらいいだらう！』

太七はちッと、腕をくんで、考へ込んでゐたが

『やつぱりさうだ。かうしちやゐられねえからしようせ。たれか一人でこれからまッすぐ霧積の湯へでることにすべえ』

『ぢやおいらと、靜香さんが——』

『お前さんたち二人で追分を廻つてくだせえ。おらが行く路は駕籠ちやあゆかれないからさうしようでねえか、碓氷の猪ッ鼻のがけはたらもよく知つてゐるだ、一時もはやく先廻りして鐵彌さまにご注進申さねえと、ゑへんな、ことになつちまふなア、權吉さんさうしますべゑ』

權吉思案して

『太七さんはこの邊の道は明るいやうだから一人だつて間違ひはないでせうね』

『大丈夫さ、おらアこの邊の地形は眼をふさいで步いたつてちやんと分るぐらいなんだ』

『さう——ぢやさうしてもらひませうか』

『オイ來た引きうけたね靜香さん』

と太七駕籠の方を顧みて

『いまの話のとほりでさアおらア、一人で先廻りすることに決めただ』

靜香はふと太七を一人でやることは、双方にとつて不安なやうな氣がしたが差迫つたいまの場合やむをえないとおもつた

『では、御苦勞でもさう——て下さいな、あたしたちよりも先につくんでせうね、そうしたらすぐ鐵彌さまにお報して下さいよ』

廣告

木村病院 平町新川町 電話一六四番

井坂醫院 平町田町 電話五五九番

增田耳鼻咽喉醫院 平町南町 電話四八二番

木村醫院 平町六丁目 電話三〇九番

電話六四〇番
皆樣のタクシーへ……
此度は夏にふさはしいすが〳〵しい色彩のニーアクシヨン裝置が入車致しました、自動車の御用命は電話六四〇番を御呼び下さる皆樣を新車と共に從業員一同御待ち申して居ります。新車も揃ひましたから遠乘の御用には特に御相談に應じます。
尼子タクシー 電話六四〇番

外科全般
特ニ內臓外科及ビ內、外、兩域疾患 醫學博士 渡部義夫
小兒科、內科 女醫 渡部きい
平町役場前、電話（二七七）
渡部外科
入院應需 診療午前八時ヨリ午後九時迄

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

より良く より安き
㊣ 中野洋品店 平二・電五三

中元 暑中 御贈答洋品
◎商品券をはじめ、氣のきいた御贈答向洋品は定評ある弊店の品をお選び下さい……。

海へ！ 海水浴洋品
◎海水着・海水帽・浮袋・その他3 4年型が豊富に取揃ひました……。

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
◎秤ノ取緒・垂糸・修覆致シマス
開內藥局 電話四〇番

魂の這入つた
自轉車
フタバ式リヤカー發賣元
フタバ商會 平・新川町・月見橋際

開業
內科一般 川井安子
川井內科診療所 平町南町六五（舊宮） 電話二四三番

磐城家庭婦人會
皆樣方の御手不足を補ふ家庭婦人會が出來ましたどうぞ御試用下さいませ。
親切。迅速。
◎會員募集（入會金ト維持費ハ申受ケマセン）
平町字田町五（元郵便局ウラ） 駒井ヒデ 電話三九九番（呼出）

石炭 コークス 玉炭
(ツ) 阿部石炭商店
平驛前 電話三七番

貸切り
專門優良車
乘心地の超特快適な三四年型デラックスセダン着
何卒御用命願ひます
平町四丁目 鈴木自動車部 電話二一七番

東京株式取引所 短期 實物 取引
(治) 角治商店
電話茅場(66) 二三七一 二三七二 二三七三 二三七四 二三七五 二四五六 二四五五 八〇四 長六六五
東京市日本橋區兜町一ノ四 電略（カ）又ハ（カクヂ）

公社債、株式現物 賣買
(治) 角治株式店
平町本町三丁目 七十七銀行隣り 大谷時計店裏
株式日報 營業案內 御報進呈
電話七三番 主任 山田芳藏

新車御披露
乘心地のよい三四年式デラックスセダンが入車致しました
貸切の御用命の際は是非電話六八五番へ御試乘の程願ます。
平町貳丁目 三井タクシー 電話六八五番

# 今頃有り勝ちな天候で別に變調と云ふても無い
## あす頃恢復と小名濱測候所空の打診

二、三日來石城地方は鬱陶しく毎日じめ/\した梅雨型の天氣が續いてゐるが右について小名濱測候所では左の如く語つてゐる

十二日午前十時現在の降雨量坪當り二三ミリ五（四斗三升〇〇五）本當の梅雨天候です、この天氣は七百五十六ミリの高氣壓が樺太にあり、又小笠原南東にも七百五十九ミリの高氣壓があつて東北に進んで居り、四十二ミリの低氣壓が北海道東北方と四十四ミリの低氣壓が南滿長春、大連附近にあり高氣壓が北日本海に出たのでこんな空模様になつた譯です、今日一ぱい位このしけ寒いじめじめした天氣で居るであらうが小笠原の高氣壓が發達してゐるやうだから天氣もおつつけ回復するでせう、こんな天氣は入梅終り頃土用前に見られる型通りの天氣でありますと云々

## 自然の驅虫
### 郡農會雨を語る

兩三日來の氣温低下に就き此の天候と挿秧直後に在る稻の關係に就て郡農會では茲一兩日中に恢復すれば大した影響は無く寧ろ目下早苗を傷めて居る害虫を洗ひ落す意味に於て好影響を齎すかも知れぬと觀測して居る

## 海水浴臨時列車
### 平。久の濱間を
### 來廿六日から運轉開始

平驛では今年も海水浴期中の臨時列車運轉に關し當局へ進言中であつたがこの程左の如く決定した

下り（七月二十九日より八月十九日迄）平發午前九時四十分、但し七月二十六、九日、八月五、十二の四日は波立藥師裏にも停車

（八月十二日）右の外午前七時五十五分平發も運轉

上り（七月二十九日より八月十九日迄）右の外久の濱發午前十一時六分、同午後四時十五分

（七月二十六、九日、八月五、十二日）久の濱發午前八時五十六分發列車も運轉

## 前回より廿錢安
### 果して何を示唆する
### 昨日の米共同販賣成績

昨十一日郡農業倉庫に行はれた白米共同販賣は出荷平五等四三、等外甲六一、勿來五等六七、等外甲一二二、平窪五等二三、等外甲一六、神谷五等二〇、等外甲一〇計四百六十二俵で五等建値により入札の結果

平九圓七十錢、平窪、神谷九圓六十錢、勿來九圓四十錢

で、果して何を示唆するものか前回より俄然二十錢の暴落を示したが最近茨城、東京方面よりの移入米激增し臺灣新米も漸く入り込んで來た所から大体この邊で安定するものと見られて居る

## 雨に怯げぬ野馬追見物
### 昨、今兩日の平驛

相馬野馬追大祭第一日の昨十一日は朝來附き物の雨に祟られ乍ら平驛より原町驛への乘客は五十五名で昨年の十九名に比し遙かに多く平日の十倍、太田、浪江行も昨年より著しい增加を示し今十二日も原町へ四十五名で之亦昨年の十倍以上に當つて居る、尚ほ郡山方面の右見物團体七百名一行も昨十一日平驛を經出した

## 老ひの奉仕
### 松月の老媼から
### 學校へ雜巾寄附

平町田町松月堂金子重次氏母堂とら（六九）媼は昨十一日町役場を經て第一、第二兩小學校に雜巾二百五十枚を寄附した

平町織物産高。。。。平町役場調査の去月末現在各種織物生産高左の如し

縮緬四三反三三二圓、羽二重四反二四圓、牛織絣及紗七反四六圓、銘仙及節織一四反四九圓

## 貨物輻湊緩和協議

水戸運輸事務所では來十一月中臨時貨物の輻湊及石炭の輸送澁滯を來し延いては地方機業家に石炭不足を來たす場合を憂ひ來る十八、九の兩日高崎市に、關し協議した

同地方受荷主及該地域の仲買人常磐各炭鑛關係者を招集し石炭先送りにつき協議すると

## 磐女水泳講習地協議
### 久の濱は築港工事で不可

磐女水泳部長酒井教諭は昨十一日久の濱に出張昨年通り同町影礙に於て講習會を開くべく實地調査の上町長と打合せたが漁港修築工事中で該個所に開催出來ぬ事になつた爲今十二日放課後役員會を開き他の適地選定其他を協議する

## 活動常設平館復活
### 合資會社に變更
### 來る十九日開館

去る五日來休業中の平町南町活動常設平館は其後前經營者松田卯次郎氏其他が整理に當り今後は同館所有者三丁目大谷久藏及田町島田藤吉兩氏ら出資の合資會社となし日活と特約、來る十九日から愈々開館する事に決定目下準備中であると

## 全縣の首位にある郡下の學級兒童
### 其筋編纂の學事統計

縣學務部最近編纂の昨年十月末現在縣學事要覽によると本縣下小學兒童數男女總數二十八萬一千八百六名中本郡は

（尋常）男一六、八八五名、女一六、七〇一名、計三三、五八六名（高等）男三、一四九名、女二、八一八名、計五、九六七名、合計三九、五五三名で縣下の約一割四分强を占め學級數は五千四百十二中（本校）尋一五三九　高一二三（分教）三三九合計七百一はこれ亦約一割二分强に當つて何れも縣下の首位を占めて居ると

## 産業組合中堅青年講習會
### 來月八、九日小名濱で開催

産業組合中央會福島支會では地方青年に對して産業組合精神を鼓吹し産業組合青年運動の中堅人物を養成せんとする目的から來る八日より二日間にわたり小名濱小學校において産業組合中堅青年講習會を開催する事になつたが講習員資格は家の光青年會役職員男女青年幹部産業組合の職員その他各關係者七十名で、講師は全國購買組合會主事農學士島田日出夫氏、産業組合中央會家の光編輯部係員である、なほ申込希望者は來る二十五日まで産業組合郡市部會長に差出されたいと

## 會の趣旨が解り救護者が增加
### 助成會の活動近況

平助成會に於ける去る四月以降先月末迄の救護狀態は生活扶助四三名、醫療費給與四名、計四十七名、延人員五千七十九名、此の金額五百二十二圓六十六錢で最近同會趣旨の徹底から利用者が漸次增加の傾向にあると

助成會事務打合。。。。平町共濟事業助成會事務打合會は十三日午後二時から役場會議室に開き小名濱町に開く方面委員聯合會への提出

## 戸籍を僞る
### 孫を子と
### 女給の母に罰金

平町三丁目四親交アパート居住日雇長谷川リツ（四八）は同町カフエー太陽事佐々木金次郎方女給陽子事長女セツ子（二二）が一昨年目下在滿中の元平町某聯隊勤務鈴木某との間に出來、去る一月二十七日東京市淺草區千束町一丁目一五七に於て分娩した男子を自分と亡夫濟治との間に出來た長男和廣として平町役場に屆出た事發覺、戸籍簿虛僞申立不實記載行使として此程平區より略式罰金二十圓に處された

## 五六丁目を跨ぐ鐵骨火の見建設
### 廢止後の不便危險に鑑み
### 地元の評定纏まる

平町五丁目火防組が工費六十圓の寄附を募り同町裏から立町、正月町に通ずる俗稱新水円橋を欄干附きの立派なものに架け換へた旨既報の如く、町東部將來の繁榮を寓意し新に橋名を『東榮橋』と名づけ去る九日地元關係者立會ひ五丁目酒井亥之次郎翁により渡初めの式を行つたが其の席上五、六丁目の愛谷江筋橋畔にあつた火の見櫓を去る三月廢止以來附近に頻發した小火を一部以外知る者がなかつた危險と不自由に鑑み同所の火の見櫓復活が提唱され滿場一致贊同した處から十日夜五丁目區の協議會を開き五丁目、立町、正月町、大工町、新川町、四丁目一部の各區長、火防組員が消防組員の後援を得經費約七百圓の寄附を募り愛谷江筋を跨ぎ高さ約四十尺基底約四間四方の鐵骨櫓を新設すべく近く基礎工事に着手することになつた

## 居畜數增加

平屠畜場に於ける去月中の屠殺頭數は

牛二一頭（四六八キロ）豚九一頭（四、四一〇キロ）馬二頭（一七〇キロ）で依然豚が斷然多く昨年同期に比し約一割五分增であるが二十九日には土用丑に當るので書入季を前に町內肉業者は少からず張り込んで居る

## 勞役場志願
### 厄介な只乘り男

住所不定無職石川縣江沼郡矢田野村生れ上田理吉（三九）は去月二十八日茨城縣鹿島參宮線玉造驛回濱驛間の切符で平驛迄乘車去る四日平區より略式罰金二十圓に處され五日には草野驛から無賃乘車午後十時二十分原町驛着と同時に列車便所から發見、つき戻され、先の罰金納入の資力なく今十二日勞役場留置を志願した

## 若女房家出
### 夫の不在中
### 他の男と同棲か

平町十五丁目一尾矢薫（二四）內縁の妻植田町大字植田字東町中根はる子（二三）は昨十一日薫が行商不在中行方を晦したのを踏つて吃驚した薫から其筋へ捜索方を願ひ出た

女は入遠野村で女給時代の借金があり家出當時紺屋町炭屋旅館止宿の某と湯本町溫泉神社で自動車を乘り捨てた事實が判明したので其の男に借金を拂つて貰ひ同棲してゐるではないかと

亂鬪役者へ判決。。。。去月十八日の夜平內郷村大字綴內鄕座で亂鬪劇を實演した五俳優に對し今十二日午前十時から平區で香西判事係り清田檢事關與左の如き判決あつた（括弧內は求刑）

懲役四月（懲役五月）東京市芝區宮本町三〇花房英三郎事林健二（三三）罰金六十圓（懲役四月）青森縣津輕郡生れ山本勇一郎（三三）罰金四十圓（懲役二月）京都府何鹿郡志賀鄕村大字西河內志賀隆（三八）同（同）宮城縣名取郡生れ佐藤勝治（三八）同（同）新潟縣西蒲原郡鎧鄕村中鄕屋田島貞次郎（三二）

## 投槍
### 投書歡迎

郵便事務の改善。。。。

◇十一日投稿欄、四丁目盈雨生氏に御答する、平局が民衆の聲を聽かんとして折々照會を出すが集つた回答を何かの形式で公表してはどうか、との御注文は至極御尤もと思ふ

◇局の此の企　圖に對しては可成多くの回答を得、事を期待して居たのであるが、實際回答を寄せられたのは照會數の一割にも充たない數なので遺憾ながら之が一時民衆の聲であり要望であるとして公表する事を躊躇して居るのである

◇然し回答の　內一般の要望と看做し得るもので容易に改善出來るものは着々實行して居る事は既に御承知の事と思ふ、其一、二を引例すれば『ポストに開函時刻の揭出』『市內一號配達便の遞送』『窓口待合時間の短縮』など重なるものである

◇局としても　多數の回答により一般民衆の聲なりとして公表したい寄ですから今後の照會に對しては可成大多數の方々より回答を寄せられん事を切望して居る次第です

（平局）

## すゞ風の夜を彩る夏祭りの野趣
### —各方面で早くもた仕度—

ぐつついて居る此の天候が上ると愈々陽光目に疼い夏の展開だ、夜空に花火の炸裂、紺付き浴衣にくつろいだ人、人、人の群が打鳴らす大太鼓の音に誘はれながら野々曳く野趣タップリな夏祭りも來る十四、五日の揚土八坂神社から盆踊りの序奏として若衆連の待ち焦かれて居る十七、八日の內郷村御台境一の宮神社を皮切りに其間各地共種々趣向を凝らした催し物に參詣者を吸引しながら夏の夜の賑ひは來月廿九日（舊七月廿日）夜の鎌田流燈會頃迄續くがこれらの祭りを彩るに無くて叶はぬ花火の値段は普通三寸物が一發五十錢、鎌田流燈會の呼び物である仕掛物が一發十四、五圓——が一瞬夜空に消えるのだから肝煎り役もなか／\容易でないと云ふ事だ、各區世話役間では社殿の修繕費其他に念入りな催し物に早くも頭をしぼつて居る事だ

## 學校彙報
### 郡女教員會
#### 井上女大校長講演

郡下女教員會總會は昨報の如く明後十四日平第二校で開催、日本女子大學校校長教授井上秀子女史の女子修養に關する講演ある外左記會員の意見發表ある

『子供の給齋生活』錦—瀨谷ツネヨ

## 第二小學舞踊の夕

平第二校では既報の如く來る二十八日午後七時より同校講堂に於て『舞踊の夕』を催すべく昨十一日より準備を開始したが舞踊、劇、唱歌等の外番外の出し物あり盛會を豫想されてゐる

郡下小學教員會。。。。來る二十二日平第一校に開催の豫定だつたが都合で九月九日に延期となつた

櫻丘會打合會。。。。磐女校同窓會櫻丘會では來る二十二日の總會に關し今十二日放課後役員會を開き種々打合せを行つた

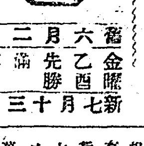
狡い親に懲役刑。。。。既報—倅の土地を擔保に大金を借り出した双葉郡大野村大字大川原農渡邊則明（四八）に係る私文書僞造行使詐欺事件は今十二日午前九時から平區で香西判事係り、吉岡檢事關與開廷、一年六月の求刑に對し一年二月の懲役を言渡された

急所を傷める。。。。內鄕村白水七六磐炭鑛運搬夫石井今朝吉（二七）は昨十一日午後三時頃第一斜坑內で作業中逆送の炭車と衝突胸部に撲、右足骨折、右睾丸露出の重傷を負ひ目下磐睿病院で治療中だが生命には別條ないと

## 電話買ひ度し
姓名在社

## 誤叱府

獨身署員の爲に合宿所開設を思ひ立つた横山署長。計劃した以上は即時決行と云ふ意氣込みで白羽の箭を立てた候補家主へ自身交渉すべくけふ午前十時過ぎ折柄の雨中を自動車へ乘り込むのを某が『どうせ相手がお役所では家賃が安からうと云ふんで……』と暗に交渉上難色あるべきを仄めかすと、言下に『その代り拂ひの確實な點では天下一品だぜ』と例のナポレオン張りの前額を撫で乍ら大分確信がありそうに見えたが空けて置いても引つ掛けられても家賃丈けは高くして置かぬと氣の濟まぬ相手の所謂『家主心理』から之の交渉果してどう成つたやら



舊六月二日　金曜　乙酉　先勝　二滿　婁宿
新七月十三日

高島易斷總本部

▲一白の人　慈悲善根を常に施せば天の加護弘大なる日▲二黑の人　人の爲めに努すれば求めずとも幸果報はる▲三碧の人　期待せし利益も裁切られて失望する不良日▲四綠の人　實意も人に徹底せず不愉快なる日妄動注意▲五黃の人　根限り奮闘すれば難事も亨通する有望の日▲六白の人　元氣振はず行動意の如くならざる不安の日▲七赤の人　運氣次第に開通し無理せざれば目的成就す▲八白の人　萬事急がず漸進すれば自然に發展を來たす▲九紫の人　新規計畫は殊に不良の日定業を守るが安全

十三日
日出　四、三四　月出前　五、三九
日沒　六、五八　月沒後　七、五八
滿潮前五、二〇　干潮前　〇、〇五
後七、三五　後　〇、一五


御融通案內
一、掛金擔保
一、不動産擔保
一、有價証券擔保
利子日歩二錢五厘（手數料調査費等頂きません）
但し當會社無盡の加入者に限ります
湯本信用無盡株式會社
電話四七番　振替仙台七七九六四番

耳鼻咽喉科專門
平町田町七〇番地
山內醫院
入院隨時　病室完備（看護婦見習一名入用）
醫學士山內亨吉
電話六九一番

夏の通學服　15日ヨリ
小學用霜降小倉服……40ヨリ
同上口……85ヨリ
同特製……1,20ヨリ
中學用同……2,05ヨリ
第二第三制服も二三日中に揃ひます。
ふかや洋服店　平三　電202

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目　電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は久の生命なり